

# 高 姫西 SSH 通信

～データ活用を生かした課題研究～ vol.4 2023.10

後期がスタートし、2年生の課題研究も大詰めに差し掛かっているところかと思えます。最近、外部のコンテストに挑戦するチームも少しずつ増えてきました。学校外に自分たちの研究を発信することで、様々な別角度からの指摘やアドバイスを受けることができます。客観的な意見を聞くことで課題研究の幅がさらに広がる可能性があります。

随時 Teams や昇降口の掲示板にてコンテストの募集をお知らせしていますので、是非チェックしてください。そして気になるコンテストには積極的にチャレンジしましょう！(^ ^)

## ◎1年生普通科 西松屋売上向上プラン発表会

6月から取り組んできた西松屋売上向上プランの課題研究成果発表会を実施しました。西松屋花田店の売上げを向上させるためにはどうしたら良いか。西松屋さんからいただいたデータやオープンデータを解析し、売上向上につながる新規性あるアイデアの提案、オリジナリティのあるチラシ・クーポン・移動販売車の企画、また、現地調査をもとに独自の視点から施策を提案しているチームなど、グラフや表が詰め込まれたスライドで探究の成果がよく伝わっていました。高校生活初めての課題研究発表会でしたが、評価を振り返り、2年生での課題研究と発表会に活かしてくれることを期待しています。



## ◎1年生国際理学科 DS 研究

身近な現象の理由を解明するために、仮説を立て、実験をし、その結果の考察から結論を導き出す**仮説設定型実験**を行っています。身近に起こるささいな現象にも「なぜ？」と疑問を持ち「問い」を立てることを意識づけることで**課題発見力**を養います。次に取り組む新しい課題研究のテーマ設定のヒントになればと思います。



紙コップに湯を注ぐと、その下の机に水滴が生じるのはなぜ？

逆流した際にフラスコが水で満たされないのはなぜ？

各チームの結果を発表

## ◎2年生普通科 夏課題報告会

夏休みは主にデータ (D) 分析 (A) の課題に取り組みました。オープンデータのみならず、自分たちの実験データを用いるチームや、AI・プログラミングを活用しているチーム、制作物を作ったチームなど、多くのチームが本格的に研究を進められている様子が見受けられました。また担当教員と他グループからの評価コメントが各チームに配布されました。他者評価を受け入れ、アドバイスを取り入れながら、成果発表会に向け更に課題研究に励みましょう。



## ◎2年生国際理学科 DR 研究

多くのチームが独自に研究実験を進めています。化学室や生物室、国際理学科室などに活動場所を広げ、初めて使う実験器具や、慣れないプログラミング作業にやや苦戦しながらも、とても楽しそうに取り組んでいる姿が印象的でした。今までにない新しい発見を期待しています。



## ★探究活動 PICK UP!★

### 【高校生のための起業セミナー アイデアのひらめき方 ピッチコンテスト】

2年生普通科4名、1年生国際理学科1名の生徒が、7月29日から9月11日までの計6回、アイデアのひらめき方についてのセミナーに参加し、探究活動における課題を発見するための考え方を学びました。他校生とチームを組んで、自分たちのベンチャー企業名をつけ、姫路の地場産業や伝統工芸と新しいアイデアを組み合わせた提案を審査員の方々に聞いていただきました。皆、生き生きとした表情でプレゼンテーションを行っているのが大変印象的でした。それぞれのチームが「ナイスビジネスプラン賞」、「グッドプレゼンテーション賞」、「グッドアイデア賞」をいただきました。

